

大正十三年

庶務課
支那

情報部長

第三部

ビケロ一氏夫妻台湾視察。旅中甚用吾
山崎生記生二封る手書に因る件

山崎生提出二條別致計畫生二條

ビザ一氏夫妻、旅費費用
七〇二・七

十、此、站、内、以、崎、登、記、生、自、身、之、保、見、費、用、五、拾、糸、
 や、ト、認、メ、ラ、ト、二、倍、站、額、ヲ、差、引、ク、ト、ナ、ハ、

ビケール氏夫妻と甥と実著
今五二六七

古、同、計、養、生、と、依、レ、

山崎生記生之習之書用ハ
三四七三三

外務省

十、支、站、の、前、記、に、付、一、氏、一、分、ニ、合、々、ト、ス、ノ、内、ヲ、
控、除、シ、モ、五、拾、系、ノ、加、算、ヲ、要、ス、ル、事、ナ、シ、

山崎生記生、^何いふ実費
三九七
三三

十一 (備考) 山崎生記生力余計休了只所一斗制規

情故部掃金似才支希不中為者一水✓

ビエー氏夫妻、偉大な費
六五三
元

以海生記生一對已特別妥善

五〇. 1

會計七〇二

(戊 號 用 紙)

概算収支金ノ計算表ニ示スル如シ

東京出張所ニ寄託金ノ収支

二、一〇〇、—

横濱支店ニ寄託金

七〇二、三七

差引山崎生記金ノ返納ノ金

一、三九七、三三

返納金

一、〇五〇、—

差引山崎生記金ノ返納ノ金

三、四七、三三

東京出張所ニ寄託金

外 務 省

22

のまゆ 人々
中野のいぬ 塾生 校
ひき 洋館に 園遊
陽子と表 一 名あり
大連 へは ありの如き
つら たりと 新 使 へ
監獄 監獄 あり 後
ま 耶 へ あり 師 好 光
ま ち を 見 せ る 新 光
あ だ ち ち ち ち ち
真 の 意 地 へ 引 入 れ
ま 古 吟 雨 ち ち ち
帰 来 の 契 機
沿 道 へ は 新 光 側
向 右 側 へ あり 満
新 光 あり 新 光
新 光 あり 新 光

會議記錄

協義の結果と云ふ

五台山藥師

美空ひばり

生員 張以文

上
の
大
小
の
大
小
の
大
小

客子何如

[illegible]

7

五月廿六日
丁巳年

芳澤先生



南滿洲鐵道株式會社

午前 九、三〇 工業學校
 午後 一〇、三〇 慈惠病院
 午後 一、〇五 旅順へ

(景部製印店商標光)



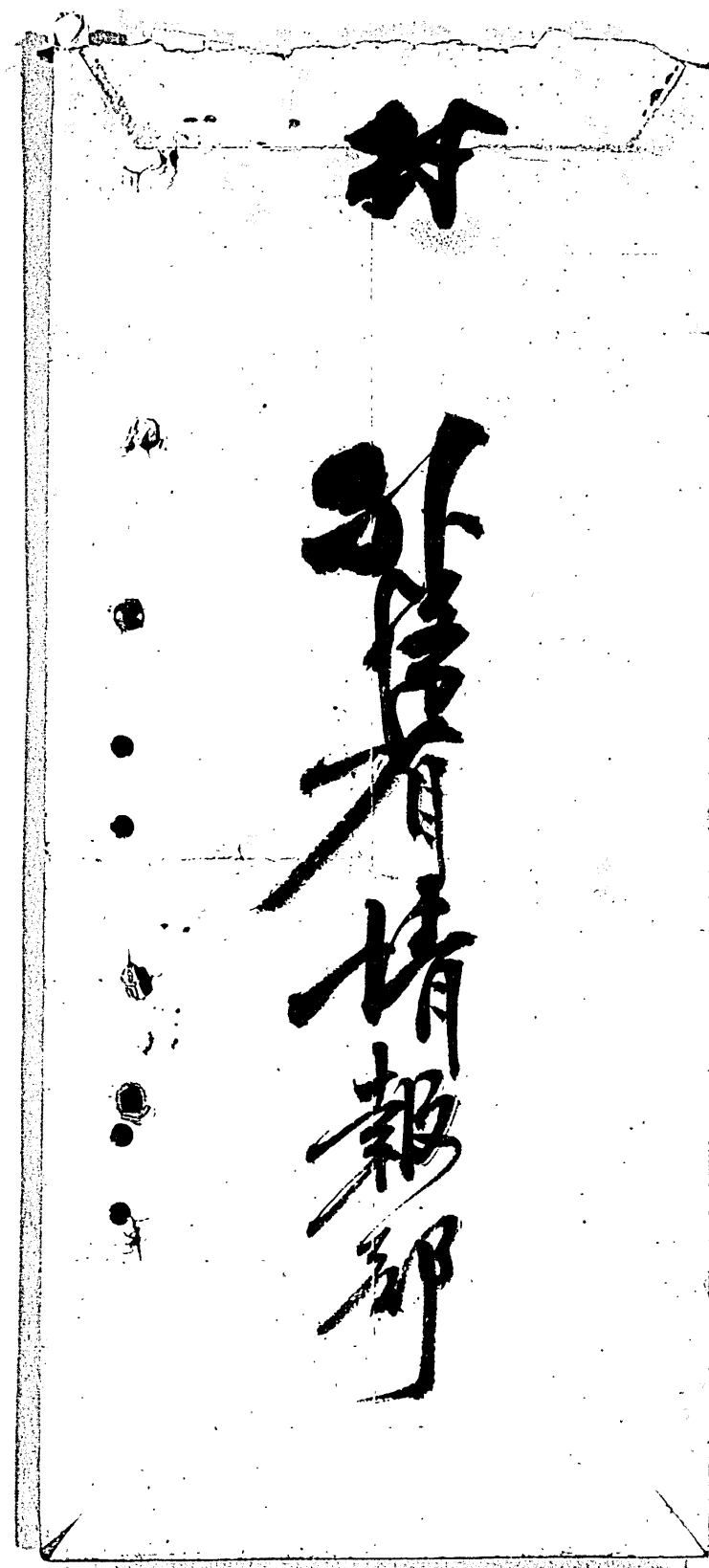
南滿洲鐵道株式會社

ビゲロー氏視察順序

十九日 午前 八、三〇 福昌公司苦力宿舍
 午後 九、三〇 重要物産取引所
 午後 一〇、三〇 電車々掌寄宿舍
 午後 一一、〇〇 ジヤンク埠頭
 午後 一一、三〇 電氣遊園
 午後 一二、三〇 星ヶ浦ホテル 午餐
 午後 二、三〇 宏濟善堂
 午後 三、〇〇 泥棒市場
 午後 四、〇〇 沙河工場宿舍 同家庭内職
 午後 八、〇〇 公學堂
 午後 八、三〇 中央試験場

(景部製印店商標光)

右卿高羽方
佐伯顯政
府持来のたふとふを得ん
取付一りり
印



REEL No. 1-0196

0215

松蔭部松蔭律長
樺太廳事務官 佐伯
顯

REEL No. 1-0196

0215

Handwritten Japanese text on a small rectangular slip of paper, possibly a label or a note. The text is written in cursive (sōsho) style. It appears to be a list or a set of instructions, with some characters being repeated or written in a way that suggests a sequence. The paper is slightly tilted and has a thin border.

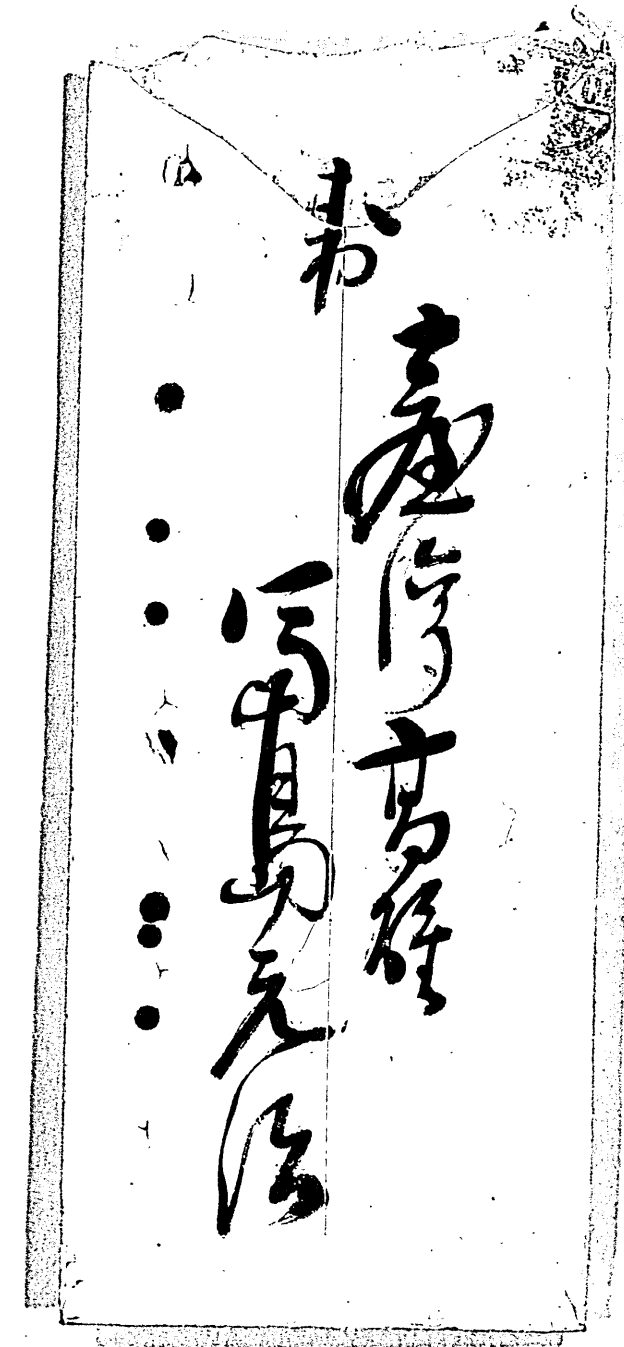
REEL No. 1-0196

0217

東京外務省図書
山崎重雄蔵

REEL No. 1-0196

0218



REEL No. 1-0196

0219

お啓
吾等共々
此處に在
りてこそ
いかに
年々
暮るるに
堪へず
しるす
も
惜し
む
所
なり

REEL No. 1-0196

0220

全日本書局
少己原より著
三ノ宮より著
数日地より著
古石年より著
此の所より著
此の所より著
中より著
馬場より著
山崎より著

電報課長

大正十年 五月廿四日 起草
同年 月 日 附

送第

號

主任

主管 情報部第三部

電送第四五七七號

十年五月廿四日 時分發

至急報

な及

情報部長

大連満鉄

上田完

伊集院大使

貴電拝禰 ビゲロー氏旅程

ニ由シテハ廿二日以後ノ分ハ全然

外務省

貴社城谷氏ニ併頼シアルニ付

船便其他ノ關係ニテ適宜ハ旅

程変更サルモ 当方ニ於テ何等

差支無之ニツキ ビ 氏トモハ協

議ノ上右変更アリタルハ

東京歸着ノ日取寄ト共ニ

当方(モ) 電報ヲ乞フ

BIGELOW, Poultney, author; b. New York, Sept. 10, 1855; s. John B. (ambassador to France under Lincoln) and Jane Tunis (Poultney). B.; A.B., Yale, 1879, A.M., 1900; Columbia Law Sch., 1882; m. Lillian Pritchard, of Worcestershire, Eng., 1911. Admitted to bar Supreme Ct., N.Y., 1882. Made his first journey around the world in sailing ship, 1875-6; visited shores New Guinea; wrecked on Japan coast; traveled in China, Borneo, Java, Australia, Africa, W.I., Spanish Main, P.I., and Panama; was the first to take a canoe through the Iron Gates of the Danube; studied tropical colonization in nearly every colony of the world. Founder of Outing (1885) as the 1st Am. mag. of amateur sport. Lectured at principal universities on modern history and colonial administration; corr. for London Times during Spanish-Am. War, 1898; was expelled from Russia on account of his political writing, 1892. Hon. member Royal United Service Instn., London, Royal Arty. Instn., Woolwich, Ethnological Soc., London; life mem. Royal Geog. Soc., Am. Geog. Soc., N.Y. Hist. Soc., Am. Polit. Science Assn., Army Relief Soc. Clubs: Century (New York); hon. mem. New York Canoe Club, chmn. Ends of the Earth Club (New York); Authors' of London (life), Royal Corinthian Yacht (hon.); Cobden (London); Imperial Yacht of Kiel (life mem. from its foundation and dismissed during the war). Author: The German Emperor and His Eastern Neighbors; Bismarck; Paddles and Politics Down the Danube; The Borderland of Czar and Kaiser; History of the German Struggle for Liberty, 1806-1848, 4 vols.; White Man's Africa: Children of the Nations; Prussian Memories, 1915; Prussianism and Pacifism, 1919. French translation. Memoires de Prusse: Genesic. 1918. Most of these have been translated into German or French. Address: Bigelow Homestead, Malden-on-Hudson, N.Y.

文書課長 松原

大正拾年五月廿七日

機密送第二二號

別紙

大正十年五月二十七日起草
同年八月八日附

淨書主任渡

機密送第二二號

主任 大正拾年五月廿七日發送済

主管

地島次友

至急

此海とノ島と

米玉人曰クハ一五ノ事也

和来通ノ事也

本件ノ関ニ別紙寫ノ由永井

外務省

梓老願長支ニ依頼ノ次方

知事ハ秋ノ一季曲太ニシテ

知事ハ交梓老後航ノ往返

途次費管下通過ノ際ハ

便宜中供スル如クお改希

望ハ右ノ依頼方ハ以以得

貴方ヨリ

別紙梓老ハ航行ノ際ハ

附録ヨリ

大急意

松原

浄書主任渡

中務省
外務省
文書課長
大正十年五月廿七日
松原

文書課長

松原

大正拾年五月廿七日接受

79.0

浄書

松原

松原

別紙

大正拾年五月廿七日發送済

主任

機密送第七八號

大正十年五月廿七日
同ハ年ハ月ハ日
附

地事次女

菅大ニ

小井長太郎

米玉人

知事

今般夫人

外務省

人 Paul Henry Bigelow 氏

的 昔者

己 市部

アリガ次東洋

トシノ我地

其ノ感

ツガレ平明ノ叙

玉漢主界ニ我

セトスルところ其ノ旅ヲ計
画シ南シテ支那在在素小港
領ヲラシテ幹旋セシメ表面
及全氏ハ對シテ今ク市知個人
又ハ會社ノ好意ニ因リ能ク以
テ全氏旅力中ノ便宜ヲ圖
ル事ニ當ルハガクモ出来限
リ便宜ヲ造ラズニモハ洵強ク
送テ給ハ其ノ来返ヲ觀スル
ガニカ止ル
日未ダハ日美ニ台湾ノ觀察ヲ
了シ旧下朝鮮滿洲及山東
者方而觀察旅中ノ如ク
月七日東京級着ノ上道ニ出發
全十二日山樺出帆ノ郵船會社
弘前丸ニテ青島ニ泊リテ小

一、此等之類、（無）諸君出
 へ限、便宜に任するが、（無）台場
 視察中、（無）知事有るが、（無）勸
 沢友一、（無）通りせし、（無）説
 般ノ費用、（無）定質の補助
 ン此、（無）朝鮮地、（無）南東
 神、（無）山東民、（無）公海
 世、（無）知事、（無）特典ノ、（無）長
 太、（無）依頼、（無）費用、（無）

外務省

此等
 人、（無）在、（無）知事、（無）勸
 援、（無）知事、（無）知事、（無）

BIGELOW, Poultney, author; b. New York, Sept. 10, 1855; s. John B. (ambassador to France under Lincoln) and Jane Tunis (Poultney) B.; A.B., Yale, 1879, A.M., 1900; Columbia Law Sch., 1882; m. Lillian Pritchard, of Worcestershire, Eng., 1911. Admitted to bar Supreme Ct., N.Y., 1882. Made his first journey around the world in sailing ship, 1875-6; visited shores New Guinea; wrecked on Japan coast; traveled in China, Borneo, Java, Australia, Africa, W.I., Spanish Main, P.I., and Panama; was the first to take a canoe through the Iron Gates of the Danube; studied tropical colonization in nearly every colony of the world. Founder of Outing (1885) as the 1st Am. mag. of amateur sport. Lectured at principal universities on modern history and colonial administration; corr. for London Times during Spanish-Am. War, 1898; was expelled from Russia on account of his political writing, 1892. Hon. member Royal United Service Instn., London, Royal Arty. Instn., Woolwich, Ethnological Soc., London; life mem. Royal Geog. Soc., Am. Geog. Soc., N.Y. Hist. Soc., Am. Polit. Science Assn., Army Relief Soc. Clubs: Century (New York); hon. mem. New York Canoe Club, ohmn. Ends of the Earth Club (New York); Authors' of London (life), Royal Corinthian Yacht (hon.); Cobden (London); Imperial Yacht of Kiel (life mem. from its foundation and dismissed during the war). Author: The German Emperor and His Eastern Neighbors; Bismarck; Paddles and Politics Down the Danube; The Borderland of Czar and Kaiser; History of the German Struggle for Liberty, 1806-1848, 4 vols.; White Man's Africa: Children of the Nations; Prussian Memories, 1915; Prussianism and Pacifism, 1919. French translation. Memoires de Prusse: Genesic. 1918. Most of these have been translated into German or French. Address: Bigelow Homestead, Malden-on-Hudson, N.Y.

文書課長

文書課
長
印

大正拾年五月廿八日接覽

95

文書課
長
印

急

大正十年五月二十六日
同、年、月、日、附
起草

大正拾年五月廿八日發送濟

文書課
長
印

主任

密送第三五三號

密送第三五三號

地事次友

庶務課主任

主管

事務課

内務次友
陸軍次友
米田家
又、島旅り

米田家
又、島旅り

又、島旅り

西支隊

本件、内務、陸軍、米田家、又、島旅り

外務省

三月、内務、陸軍、米田家、又、島旅り

全支隊、朝鮮、満洲、山東、南方

而、親軍、り、六、日、下、関、着

途中、支隊、李、良、地、方、り、敵、先

七、日、東京、り、金、日、九、日、再、と、南

樺太、親軍、り、金、日、九、日、再、と、南

白、島、り、金、日、九、日、再、と、南

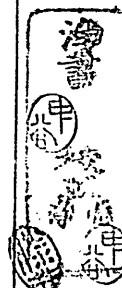
底、り、金、日、九、日、再、と、南

文書課長

山縣
龍文

大正拾年五月廿八日接愛

921



大至急

機密

送第二三號

主任

大正十年

五月

廿八日

起草 大正拾年五月廿八日發送済

同

年 一月

廿八日

附

庶務課主任

主管

地事次友

事務課長

事務課長

米子通家フニニニ

日夫妻旅行南洋

世界の著名ノ米子通家フ

外務省

要再回

ハニニニニニ (Pulstmen Biglen)

日下山事者方内祝事旅行

ハ六日一日下南者上京ノ途

次大子官地方親光ノ余と我

ハ社者拜親其ノ他ノ国シ

出来得限リ便宜ヲ供セラ

ハハハハハ

右ハハハハハ

永永三三

敬呈

貴社より承知いたしました。貴社の
活動は、日本の発展に大いに
貢献してゐるものと存じます。
貴社の活動は、日本の発展に
大いに貢献してゐるものと
存じます。貴社の活動は、
日本の発展に大いに貢献して
ゐるものと存じます。貴社の
活動は、日本の発展に大いに
貢献してゐるものと存じます。

外務省情報部
山崎 壯直 様

社長 佐々木 孝太郎

白木屋呉服店通信部

大正十年五月三十一日 東京市日本橋

REEL No. 1-0196

0234

4/12-4/20 1/4
4/15 2/4 2/4 2/4 2/4

4/9	東京三島汽船	7.0
"	東京三島汽船	1.0
"	東京三島汽船	1.0
4/10	東京三島汽船	1.30
4/11	東京三島汽船	7.0
"	東京三島汽船	7.5
4/15	東京三島汽船	1.0
5/1	東京三島汽船	5.0
4/6	東京三島汽船	1.5
"	東京三島汽船	5.0
"	東京三島汽船	3.0
		7.4736
		247.33
		494.68



「ビゲロ」氏同行臺灣視察
旅行費用計算

山崎壯重

「ビゲロ」氏勘定總計 金 七百〇貳圓四角七分也
（八百八拾七圓貳拾六錢也）

右内譯左ノ通

月 日	目	金 額
四月九日	書籍（台灣及小型和英辭典）	四八〇〇
全	写真フィルム三	一五〇〇
全	東京三宮間慶台券四	二八〇〇
全	赤帽及車内晚餐	七五〇〇
四月九日	車外給仕心付	二〇〇〇
四月十日	嵐山給端書	一五五〇
全	嵐山午餐及茶代	五〇〇
全	自働車心付及昼食代	六〇〇
全	都踊觀覽費	二八〇〇
四月十一日	都ホテル勘定	二一九八
全	赤帽及列車給仕心付	三〇〇〇
全	京都三宮間急行券一	一三〇〇
全	三宮香港九間荷物費	七五〇〇
全	神戸ニテ自働車及車賃	七六〇〇
四月十二日	門司ニテ車賃	三〇〇〇
四月十四日	總督府宛無線電信料	一八五〇

八九二八

四月十四日	全上	二	九
四月十五日	香港丸食堂、船室、浴室給仕心付	六	〇
四月十六日	臺北市ニテ自働車	六	〇
四月十七日	全車賃	三	〇
四月十八日	外務大臣宛電信料	三	〇
全	廣田書記官宛書留料	〇	一
全	鐵道ホテル「ホーター」心付	三	〇
四月二十日	台南ニテ車賃及給端書	三	七
四月二十一日	嘉義給端書	〇	六
全	比氏「インキ」及「タオル」代	一	九
四月二十五日	嘉義市内其他見物車代	七	五
四月二十七日	臺北市ニテ赤帽及「ホーター」心付	五	〇
四月二十七日	写真フィルム	一	二
全	外務大臣宛電信二	一	二
全	台北ニテ車賃	三	〇
五月一日	台北ニテ自働車賃	七	〇
全	ホテル給仕心付	二	五
全	基隆迄鐵道ホテル見送人謝禮及荷物費	二	五
五月三日	總督府宛及比氏無線電信料	四	八
五月五日	比氏電信料及廣田書記官宛門司電信料	五	五
全	門司ニテ自働車	五	〇
五月六日	香港丸食堂、船室、浴室給仕心付	六	〇
全	神戶ニテ自働車及車賃	七	二
全	香港丸三宮迄荷物費及心付(當日暴風雨)	一	五

二一三三〇〇12

山崎勘定總計金
參百四拾七圓參拾錢也
右内訳左ノ通

山崎勘定總計金
參百四拾七圓參拾錢也
右内訳左ノ通

五月十日	東京名古屋間特急臺等切符一	一七	九七〇
五月六日	三宮東京間臺等切符一	二二	四六〇
全	基隆神戸間臺等船賃 (但し五割引)	三二	五〇〇
全	鐵道車賃勘定	六七	七五〇
五月二日	法水網架堂渡り勘定	一一九	七二〇
四月十一日	神戸基隆間臺等船賃 (但し五割引)	三二	五〇〇
四月九日	東京三宮間臺等切符一	二二	四六〇
月日	賞目	金	額
	山崎勘定總計金 參百四拾七圓參拾錢也		
	右内訳左ノ通		
五月十二日	比氏「ステーションホテル」勘定補助	六四	六六〇
全	東京三宮間自働車及車賃	二五	〇〇〇
全	写真現像及フィルム代	二	五四〇
全	比氏台湾旅費補助	一一五	四一〇
全	車内給仕心付	二	〇〇〇
全	車内午餐	六	〇〇〇
五月十日	比氏東京下関間特急券二	一五	〇〇〇
全	車内晚餐及心付	七	〇〇〇
全	車内給仕心付	三	〇〇〇
全	比氏荷物費	二	七〇〇
五月六日	上段臺等寢台券三	一五	〇〇〇

ビケヤ勘定及山崎勘定ノ内
心付ノ如キハ判然分割シ難キニ
付小生分適當額御推定ヲ仰キ
納メスルコトセハ如何
○山崎
○小生
○ビケヤ
○心付
○判然
○分割
○シ難
○キニ
○付
○小生
○分
○適
○當
○額
○御
○推
○定
○ヲ
○仰
○キ
○納
○メ
○ス
○ル
○コ
○ト
○セ
○ハ
○如
○何

小生分滞差費トシテハ法水渡し「六拾七圓七拾五銭」
鐵道ホテル「壹百拾九圓七拾五銭」合計「百六拾四圓四拾五銭」
ニシテ一日拾壹圓「強ニ当ルモ右ハ總督府ヨリ幾分ノ
補助ヲ蒙リタル結果アルヲ以テ事實ノ滞差費トシテハ
一日「拾五圓」ハ必要ナシ

五月六日	上段臺等寢台券三	一五
全	ビ氏荷物費	二
全	車内給仕心付	三
全	車内晚餐及心付	七
五月十日	ビ氏東京下ノ関間特急券二	一五
全	「ステーションホテルポーター」心付	三

一七	二二	三二	六七	一一九	三二	二二	金	参錢也	一五	二五	六四	二	六	三	一五	七	三	二	一五
九七	四六	五〇	七五	七二	五〇	四六	額		九	四	六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

12

五月十一日	名古屋ホテル勘定	一四〇〇〇
今	名古屋東京間特急壹等切符一	一七九六〇
	右二口勘定總計金	壹千〇五拾四也
	受入現金	壹千壹百圓也
	差引残高	壹百六拾四圓四拾壹錢也
		五拾四也

12

Tip Room boy — 3.00
Ding Room — 1.00

The Miyako Hotel.

Mr. Yamasaki Kyoto, April 11th 1924

Dr. to THE MIYAKO HOTEL, KYOTO.

From	To	Yen.	Sen.
15th	17th		
1 1/4 days Board and Lodging			
Breakfast			
Yen 12.00 per day.		15.00	
For Refreshments and Washings			
Advanced as per Telephone & Postage stamp			98
motor car to the station		15.98	
		4.00	
		19.98	
		2.00	
E. & O. E.		17.98	
Received Payment. Tips		4.00	
Total		21.98	

電 報 受 取 證 書														
證書	番號	電報	種類	納付	料金	額	發信	人名	受信	人名	郵便	切手	貼付	場所
三三三號	左報	番號	電報	金	金	中江	中江	中江	中江	中江	中江	中江	中江	中江
主務	者印	番號	電報	金	金	中江	中江	中江	中江	中江	中江	中江	中江	中江
要	摘													

大正七年八月...

The Taiwan Railway Hotel

No. _____

N. TAKAHASHI.
Manager.

Phone No. 550, 502, 503.

Mr. S. Yamashita Room No. 6 Taihoku 2nd May 1921.

To	Days Board & Lodging @ ¥1.00 per day	
From	15th Apr. Dinner Till 18th Apr. Breakfast & 26th Apr. Dinner Till 27th Apr. Dinner	
To	Chits 28th Apr. Dinner Till 2nd May Dinner	11.000
	Chits	19.72
	119.72 32.70 152.22	
Received Payment, <u>A. Kawai</u> Accountant.		Total ¥ 179.72

Stamp: TAIWAN RAILWAY HOTEL, Y. 2 1921

局便郵戸神

夕佳) 木下久(木下) 3.65
キタ (木下) 3.95
木下(木下) 2.25
Shimomura 木下 3.20
Dene 18.70
Shiba 木下 4.40
+) 4.40
~~4.40~~
42.15



2.25
1.85
+ 2.40
6.50

金
下
木
下
木
下
木
下

REEL No. 1-0196

0246

東京ステーションホテル
自働車
5月9日

自 6 時 10 分 至 午 7 時 1 分

運轉時間 時 分間
待 時間 時 分間

行先 小室橋、目黒、芝公園、新橋、日本橋区

料金計 ¥ 700 ✓

姓名 山崎 裕

部屋番號 72

REEL No. 1-0196

0247

東京ステーションホテル		
自 働 車		
5月8日		
自 9 時46分 至 午 10 時10分		
運轉時間	時	分間
待 時間	時	分間
行 先 英王大使館迄、折 り		
料金計 ¥ 400		
姓 名 山崎梅		
部屋番號 72		

東京ステーションホテル

自働車

5月8日

自	7時50分	至	午	時	分
運轉時間	時	分	間		
待時間	時	分	間		

行先 東京大仏館迄

料金計 ¥ 3.50

姓名 山崎 裕

部屋番號 72

REEL No. 1-0196

0248

REEL No. 1-0196

0249

自働車
5月9日
自11時一分至午後3時30分
運轉時間 時 分間
待時間 時 分間
行先 貴族院議長宅前
往後
料金計 ¥ 580
姓名 山崎梅
部屋番號 72

TOKYO STATION HOTEL

Telephone

Date

Tel. No.

10011096
1096
Kudam
Shimbashi
Mamouchi

Name

Mr. Bigelow

Room No.

72

TOKYO STATION HOTEL

Telephone

Date

Tel. No.

Shiba
1002
144
Koidzawa
461

Name

Mr. Bigelow

Room No.

72

REEL No. 1-0196

0250

REEL No. 1-0196

0251

CASH
SEIYOKEN
TOKYO STATION HOTEL 9/5
Date: 9/5

客名 芳取清和	310
Sig. 山崎 栄	352
Address 92	

Please sign in full.

REEL No. 1-0196

0252

東京ステーションホテル		EL $\frac{P}{R}$
自働車		
5月A日		
自12時20分 至午4時35分		
運轉時間	時 分間	$\frac{1400}{1460}$
待時間	時 分間	
行先 飛騨山懐子邸往還		
料金計 ¥2000		
姓名 山崎 桂		
部屋番號 72		

REEL No. 1-0196

0253

CASH
SEIYOKEN
TOKYO STATION HOTEL
Date. 8/1

寝台券	1400
Sig. <u>Em. Bigel</u>	1400
Address. <u>72</u>	

Please sign in full.

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp/>

0255